

令和4年度（2022年度）第6回公立大学法人熊本県立大学教育研究会議 議事録

日 時：令和4年（2022年）9月26日（月）14時30分～15時05分

場 所：熊本県立大学大会議室

出席：学長	堤 裕昭
副学長	鈴木 元
事務局長	倉光 麻里子
文学部長	村尾 治彦（リモート参加）
環境共生学部長	石橋 康弘（リモート参加）
総合管理学部長	澤田 道夫（リモート参加）
共通教育センター長	山田 俊（リモート参加）
地域・研究連携センター長	柴田 祐（リモート参加）
デジタルイノベーション推進センター長	飯村 伊智郎（リモート参加）
国際教育交流センター長	レイヴィン リチャード （リモート参加）
株式会社 熊本日日新聞社 調査役	松下 純一郎
熊本県公立高等学校長会 会長	牛田 卓也
監 事：弁護士	本田 悟士

欠 席：学校法人 九州ルーテル学院 院長 内村 公春

事務局：川元事務局次長、松永企画調整室長、三隅教務入試課長、尾方（主）教務入試課
教務班長、塩田教務入試課主事

1 開会

2 学長挨拶

3 議事

(1) 審議事項

なし

(2) 報告事項

① 令和3年度業務実績評価及び第3期中期目標期間中間評価について

事務局企画調整室から、資料1に基づき、先に熊本県公立大学法人評価委員会に提出した「令和3年度業務実績報告書」及び「第3期中期目標期間中間評価に係る業務実績報告書」について、標記の通知があり、今後、令和4年度計画の進行管理及び令和5年度の計画策定について、法人評価の結果を反映する必要がある旨の説明があった。令和3年度業務実績評価書については、「全体評価における、教育に関する事項については、大学院の環境共生学研究科の国際交流枠について、

2名の入学者を確保した点を評価する一方で、大学院の収容定員充足率は認証評価基準を下回る結果となり、改善に至らなかったため、『課題』とされた。

地域の諸課題に取り組む「もやいすと育成プログラム」は、コロナ禍により授業方法の見直しを行い、全学で引き続き実施し、前年度同様『もやいすとスーパー』を2名認定したことが評価された。各学部の学生が地域連携型卒業研究として取り組む「学生 GP」を引き続き実施していること、特に令和2年7月豪雨に被災した市町村等と連携し、地域の復興等に繋がる『被災地域復興・再生支援事業』に学生が参画した点が評価された。

英語能力全体の向上について、1年次の全学共通英語 e-learning システムを成績に加味することの決定や英語能力の測定や検証に取り組んでいる点が評価された。一方、TOEIC®IP 受験者が大幅に減少したことと、留学に必要なとされる英語能力に達した学生の割合が目標に達していないため、『課題』とするが、英語英米文学科において英語運用能力と専門教育の融合を図る新カリキュラムを開始するなど、今後の英語能力の向上が期待されると評価された。

学修成果の可視化と適切な評価については、教育の質向上に繋がりがやすくなった点などが評価された。

第36回管理栄養士国家試験の合格率が100%となったこと、組織的なFDのオンデマンド配信、情報部門強化のための『デジタルイノベーション推進センター』の設置、全学必修のデータサイエンス科目の導入の決定などが評価された。

学生支援については、修学支援法（高等教育の無償化）の適切な実施や、コロナ禍における大学独自の学生への生活支援事業として食品・日用品等の無償配布を行っていることが評価された。」などと説明があった。

また、第3期中期目標期間中間評価については、「評価期間の平成30年4月～令和6年3月の4年が経過し、コロナ禍により一部に十分実施できない部分があったものの、概ね着実に計画を実施しており、期間終了時に見込まれる中期目標・中期計画の達成が見込まれると評価された。課題としては、令和3年度の業務実績報告書と同様、大学院の収容定員充足率や文学部英語英米文学科の英語教育において、一般的に留学に必要な英語能力に到達した学生の割合などが挙げられた。」との説明があった。

② 文部科学省補助事業「地域活性化人材育成事業～SPARC～」の採択について

事務局企画調整室から、資料2に基づき、「去る8月30日付けで標記補助事業について採択された旨の説明があった。内容については「地域の求める人材育成について、グローバル企業の熊本進出を契機に、AIスキルの高いグローバル人材育成強化を図る。熊本大学を事業責任大学とし、本学と熊本市等と連携推進法人を設立し、令和9年度までの6年間、今後年間1億円が支援され、本学からは『データサイエンス入門』、『ビジネスイングリッシュ』を、熊本大学は『現在社会と半導体』などを開講。10月には熊本大学等々と記者会見を予定している。」との説明があった。

4 その他

次回日程 令和4年度（2022年度）第7回 10月11日（火）午前10時～
大会議室

5 閉 会